

Title	「勅撰名所和歌抄」考：特に万葉歌の五代集歌枕との関係について
Author(s)	渋谷, 虎雄
Citation	語文. 1958, 20, p. 27-39
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68520
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

三九頁から続く

和歌抄は五代集歌枕（現存下巻）を典拠としていること、とりわけその万葉歌は、五代集歌枕所収の万葉歌に基いて、そのままとる、抄出・増補するなど区別ではあるが、ともかくこれに拠つて出来ているということである。

さて、このことは次に重大な結果を招来する。すなわち、もしこれが許されれば、現在欠本の五代集歌枕上巻を、この勅撰名所和歌抄によつて、万葉歌をふくめて、ある程度補えるかもしれないということがある。

しかし、これにはまだ考究すべき幾多の問題があるし、また紙幅をも要するので、次の機会にゆずる。

(三三三・二一・八)

—大阪学芸大学 助教授—